



フォルクスワーゲン T1をつくる

Volkswagen T1

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

Pack
18





フォルクスワーゲン T1をつくる Volkswagen T1

The famous
Volkswagen Van in
the Samba version

 STAGE81	サイドドア(右)の組み立て(3)	321
 STAGE82	フロントノーズ(1)	325
 STAGE83	フロントノーズ(2)	329
 STAGE84	インストルメントパネルとワイパー.....	333
 STAGE85	ボディフロントとダッシュボード.....	337



Official Licensed
Product

© Volkswagen, 2025

Trademarks, design patents and copyrights are used
with the approval of the owner, Volkswagen AG

Published/Distributed and Licensed by EDITORIAL PLANETA / DEAGOSTINI, S.A.

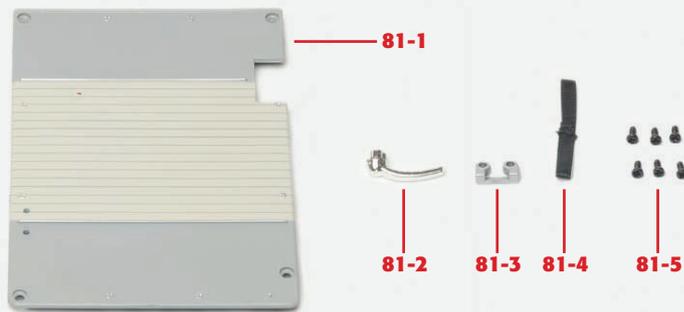


サイドドア(右)の 組み立て(3)

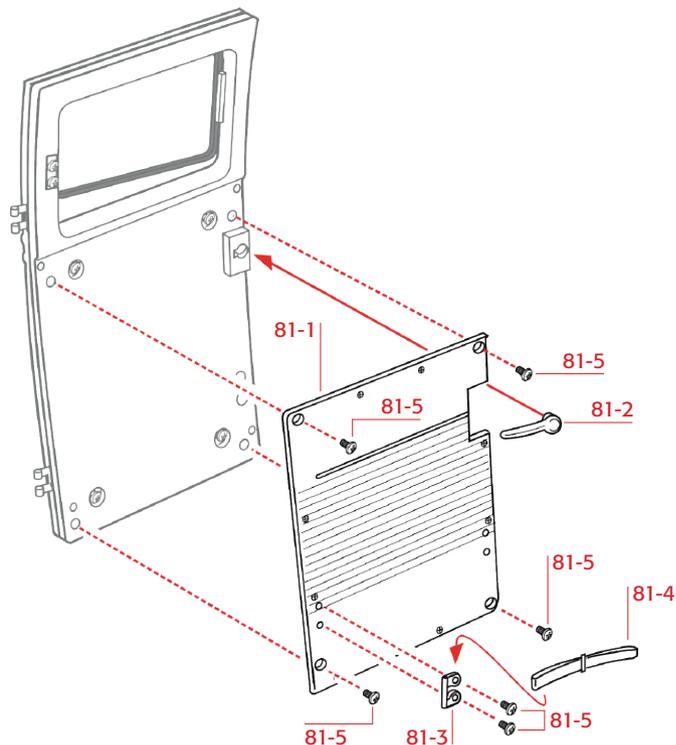
本ステージで提供したパーツを取り付けることで、サイドドア(右)の組み立てが完了する。

本ステージのパーツ

- 81-1 サイドドアトリム(右)
- 81-2 インサイドハンドル
- 81-3 ストラップブラケット
- 81-4 ドアストラップ
- 81-5 BP03ネジ(1.8×4.0mm)



組立図

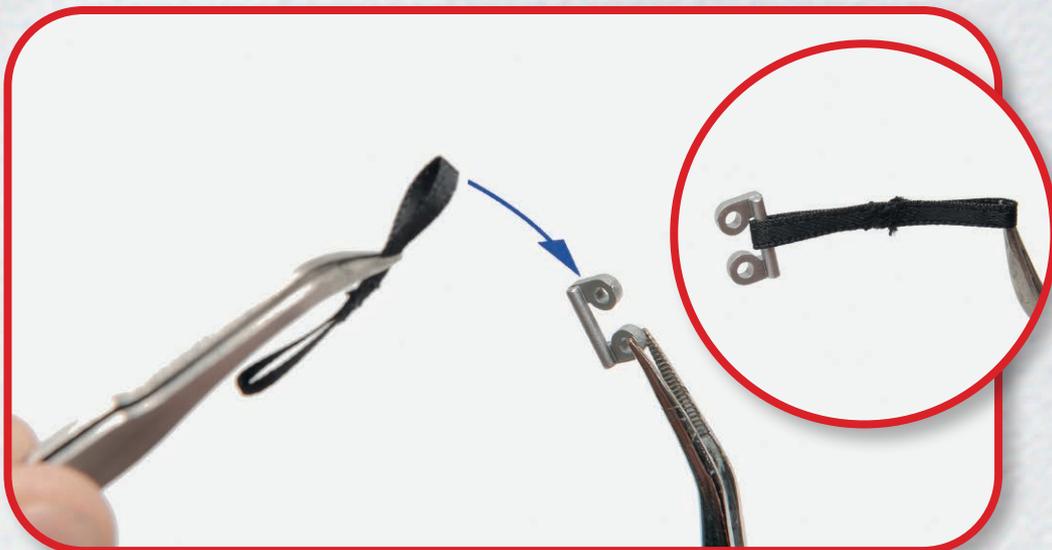


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

サイドドア(右)の組み立て(3)

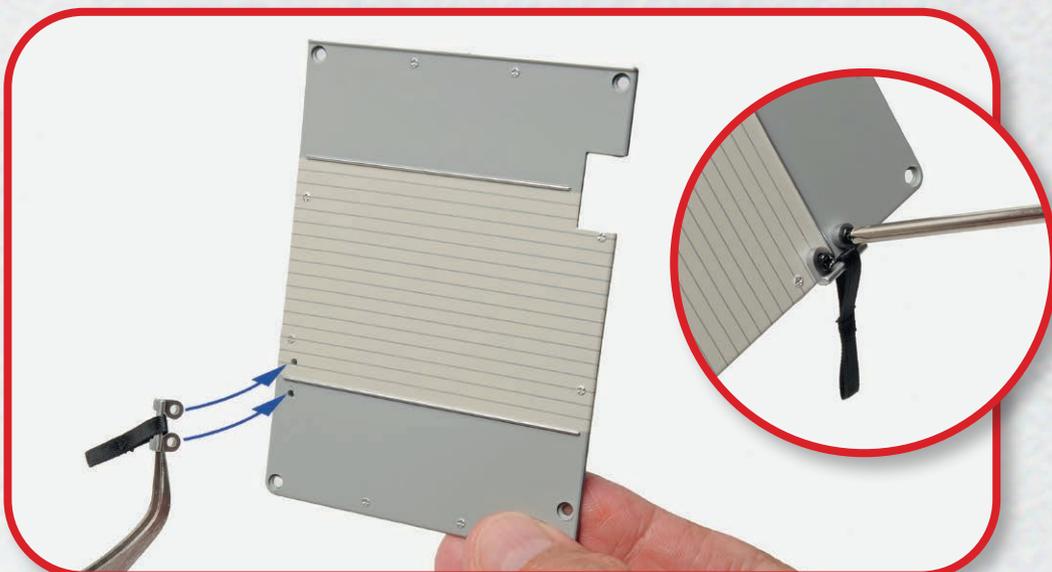
STEP 81-A

ドアストラップ(81-4)をストラップブラケット(81-3)に丸い写真のように取り付ける。



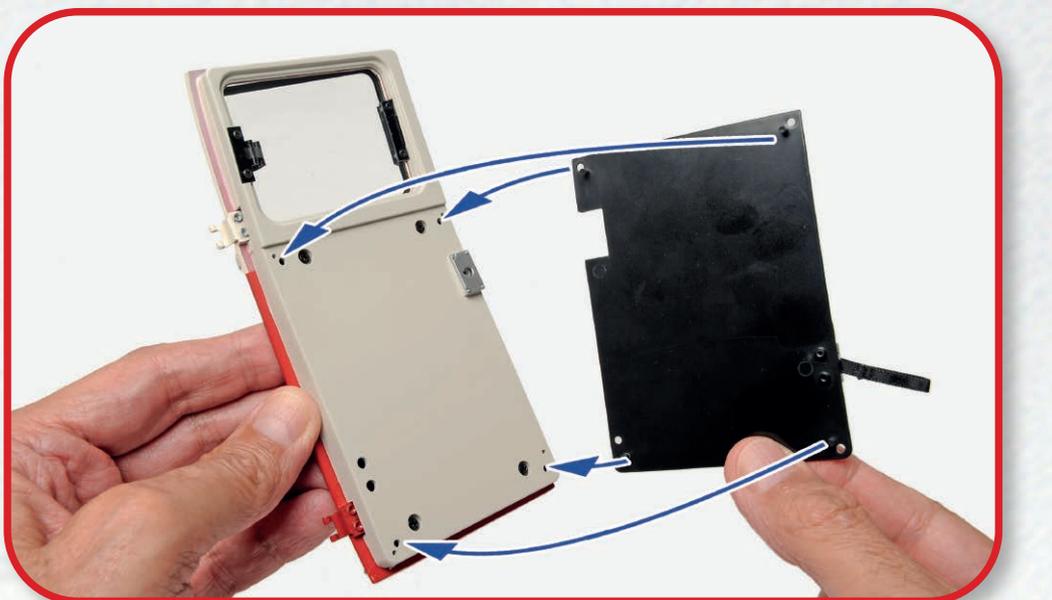
STEP 81-B

次に、ストラップを取り付けたブラケットをサイドドアトリム(右)(81-1)の写真の穴に合わせ、BP03ネジ(81-5)2本で固定する。



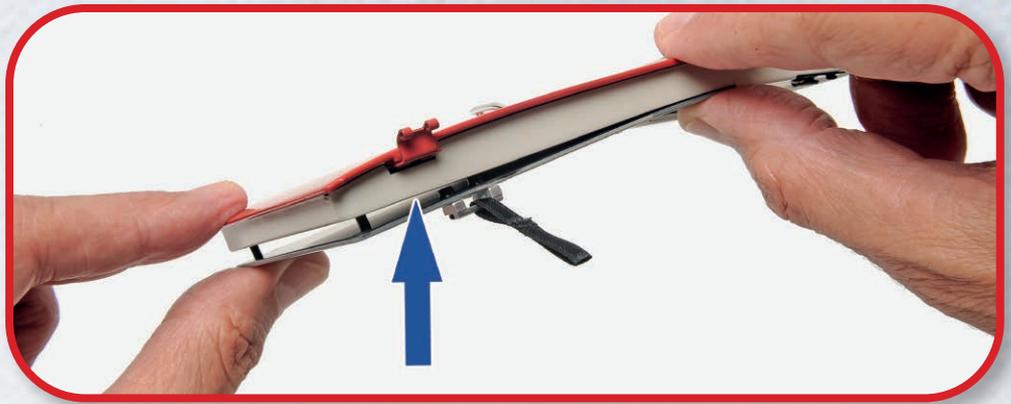
STEP 81-C

次に、サイドドアトリム(右)をインナーパネルに合わせ、ピンを写真の穴に差し込む。



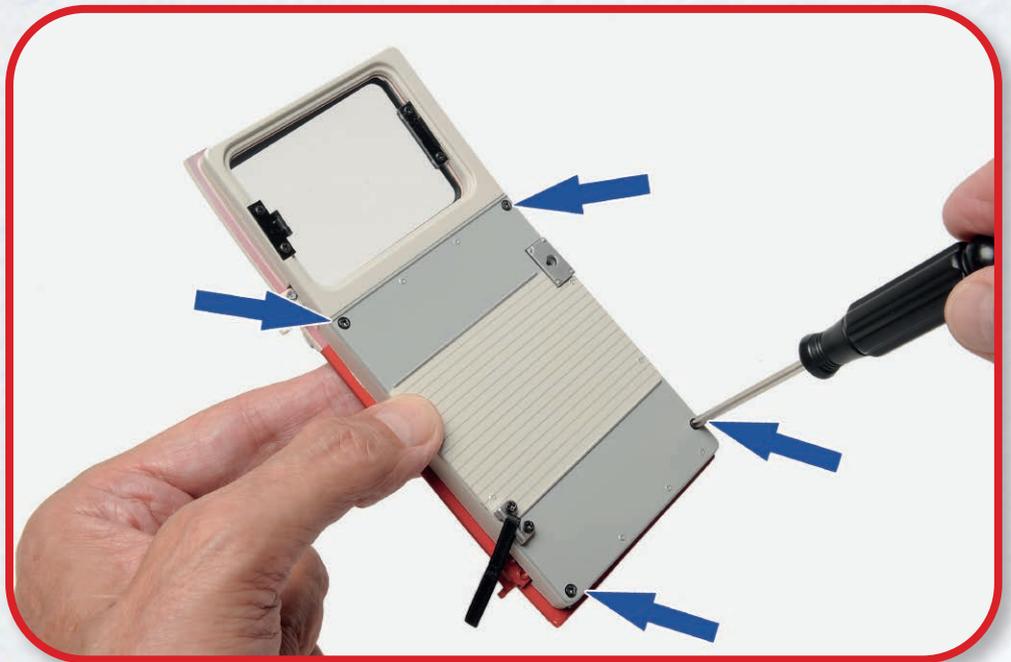
STEP 81-D

しっかりと押し込む。



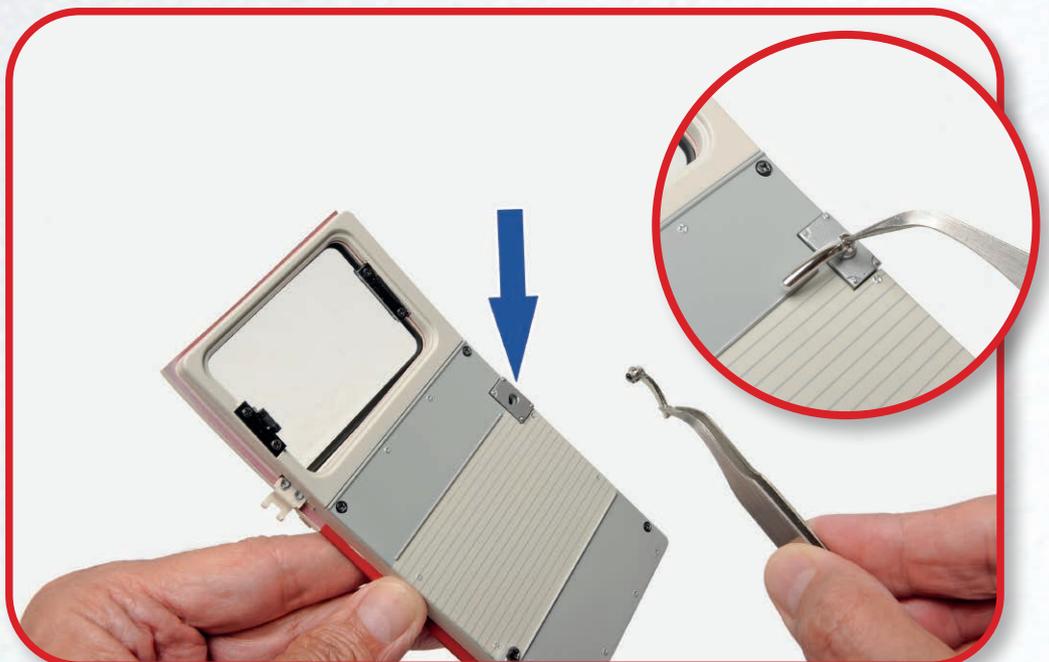
STEP 81-E

BP03ネジ(81-5)4本で
サイドドアトリムを固定
する。



STEP 81-F

最後に、インサイドハン
ドル(81-2)を写真の穴
に差し込み、しっかりと
押し込む。この時、穴の
形状からハンドルは一方向
にしか取り付けられない。



サイドドア(右)の組み立て(3)



本ステージの完成
すべてのパーツを取り付け
たサイドドア(右)。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに
展示されているVW サンババスを参考にしました。



フロントノーズ(1)

本ステージでは、サンババスの特徴であるフロントノーズの組み立てを開始する。

本ステージのパーツ

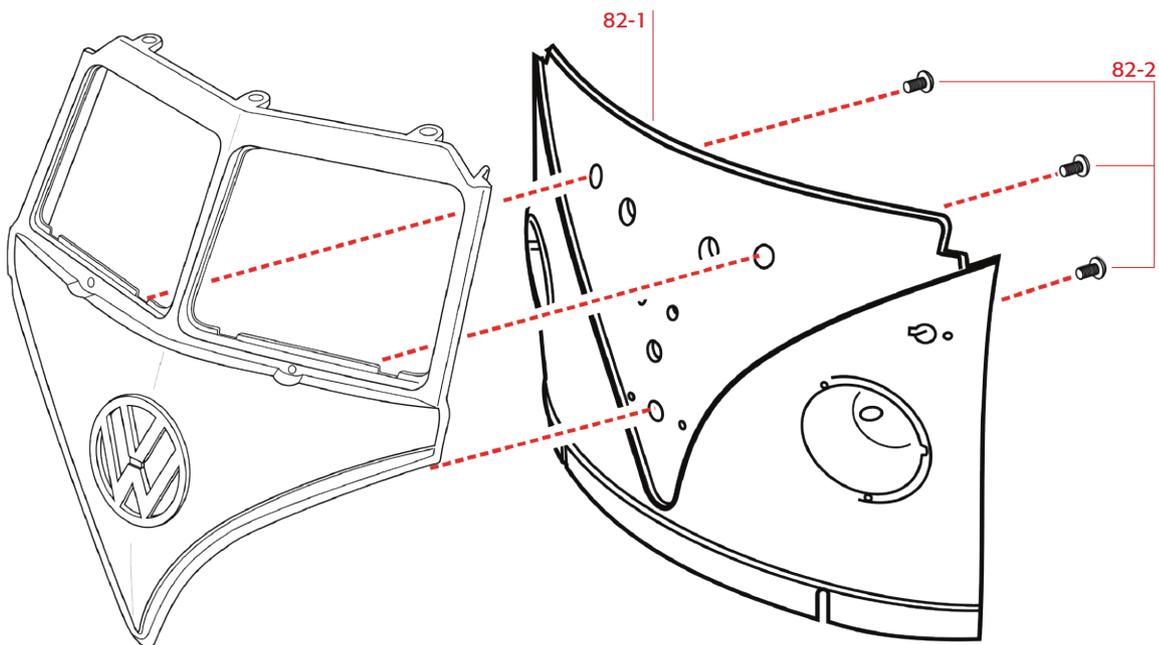
82-1 ボディフロント下部

82-2 BD04ネジ(2.3 x 4.0 mm)

※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。



組立図



フロントノーズ(1)

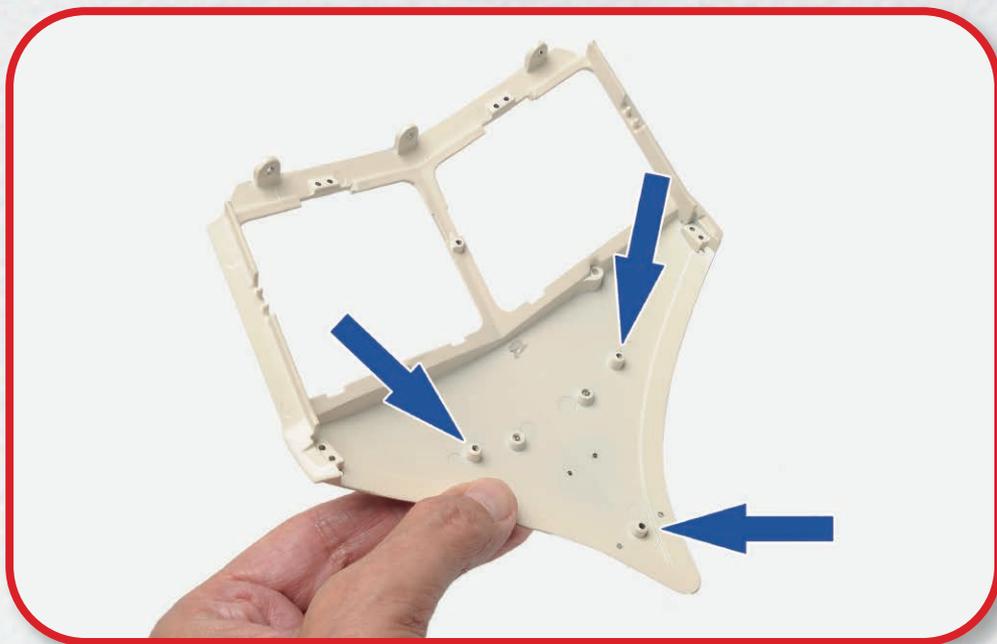
STEP 82-A

ステージ1でフォルクスワーゲンのロゴを取り付けたボディフロントパーツを用意する。



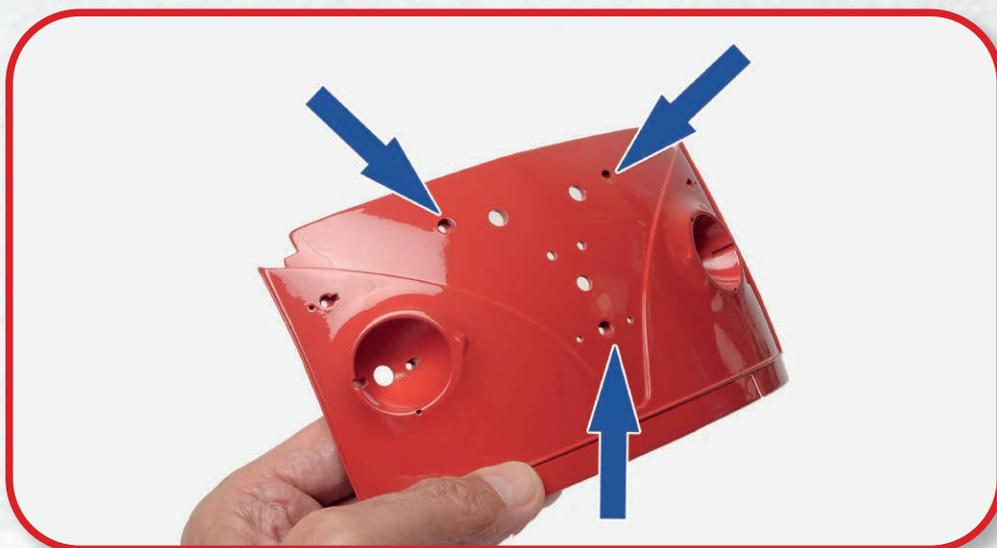
STEP 82-B

ボディフロントパーツの内側に、写真の3本の支柱があることを確認する。



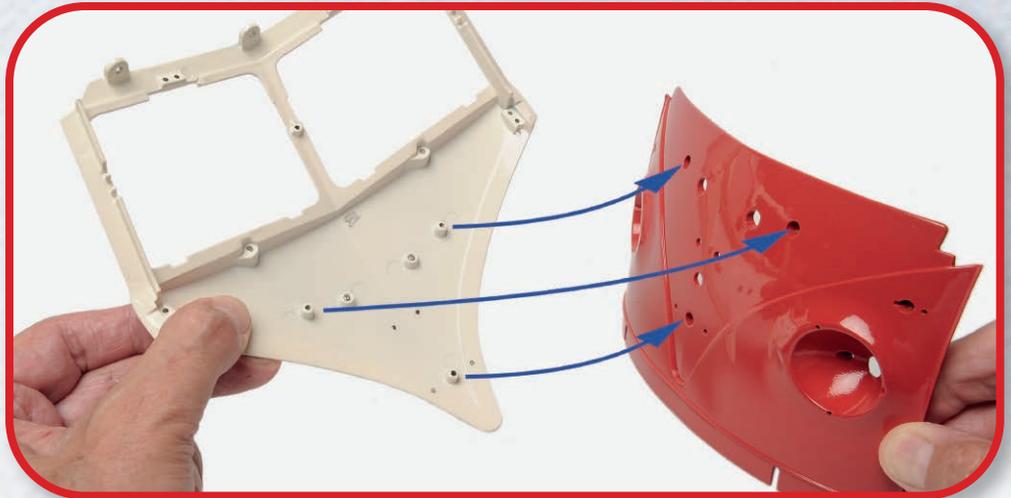
STEP 82-C

ボディフロント下部(82-1)の写真の穴の位置を確認する。



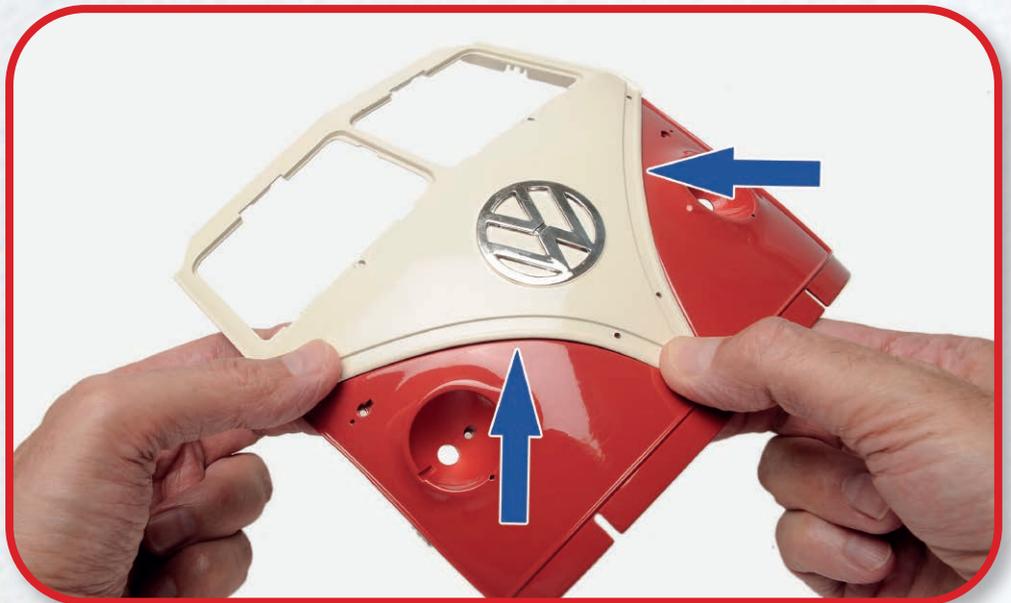
STEP 82-D

ボディフロントパーツとボディフロント下部を合わせ、ステップ82-Bと82-Cで確認した穴に支柱を差し込む。



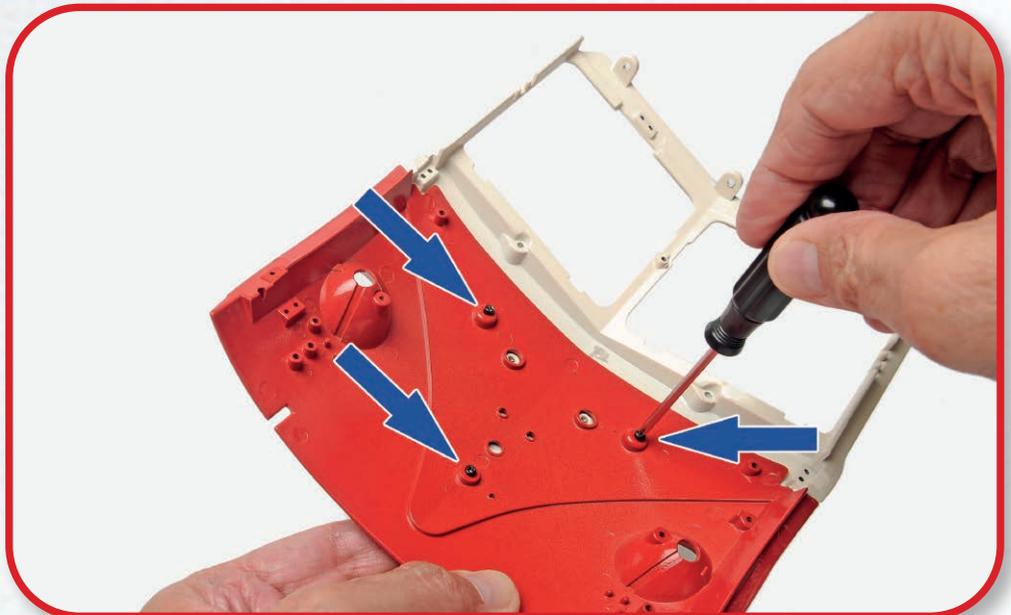
STEP 82-E

しっかりと押し込む。



STEP 82-F

最後に、ボディフロント下部の内側からBD04ネジ(82-2)3本で2つのパーツを固定する。



フロントノーズ(1)



本ステージの完成
組み立てたフロントノーズ。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、
ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオー
トミュージアムに展示されているVW サン
ババスを参考にしました。

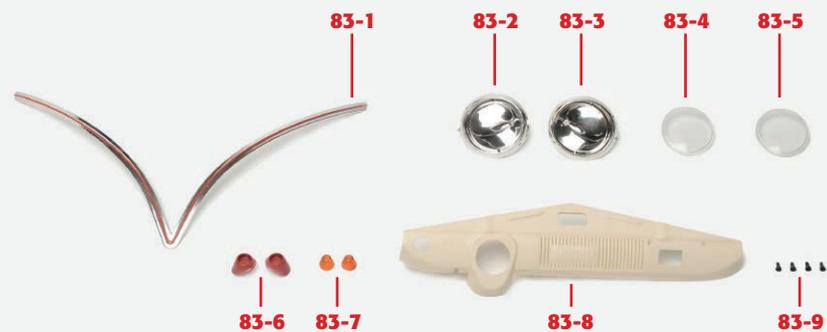


フロントノーズ(2)

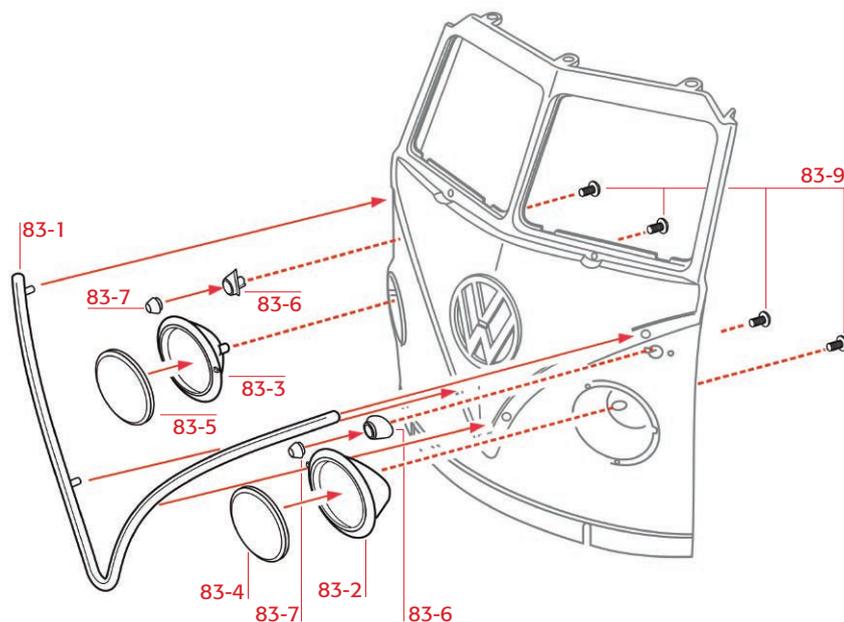
本ステージでは、フロントノーズの組み立てを続け、トリム、ヘッドライト、インジケータを取り付ける。本ステージで提供しているインストルメントパネルは後のステージで組み立てるので保管しておく。

本ステージのパーツ

- 83-1 トリム
- 83-2 ヘッドライト(右)
- 83-3 ヘッドライト(左)
- 83-4 ヘッドライトレンズ(右)
- 83-5 ヘッドライトレンズ(左)
- 83-6 インジケータハウジング
- 83-7 インジケータレンズ
- 83-8 インストルメントパネル
- 83-9 BP03ネジ(1.8×4.0mm)



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

フロントノーズ(2)



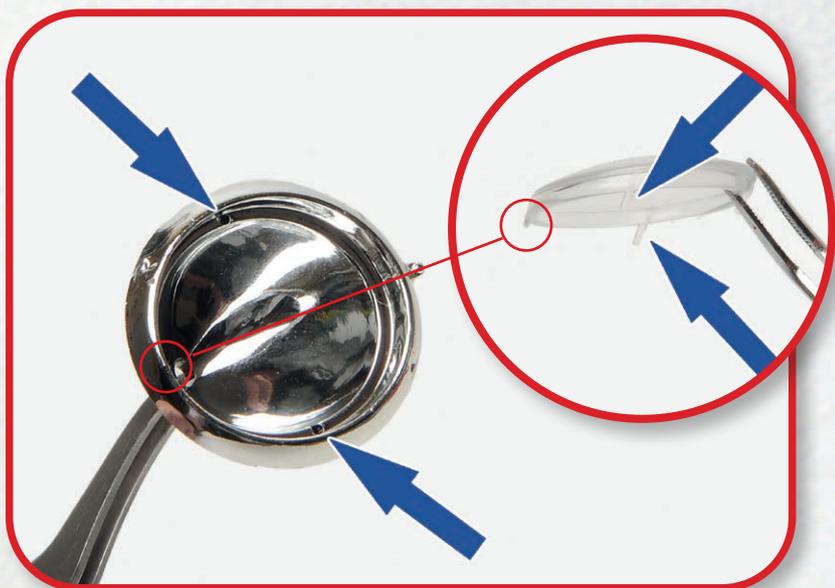
STEP 83-A

トリム(83-1)のピンを写真の穴に差し込み、フロントノーズに取り付ける。



STEP 83-B

トリムをしっかりと押し込む。



STEP 83-C

次に、ヘッドライト(右)(83-2)の上端の内側にヘッドライトレンズ(右)(83-4)を差し込む穴が2つと、赤丸で示したレンズ先端の凸部とそれに対応したヘッドライト側の凹部があることを確認する。穴には角度がついているので、レンズが割れないよう、レンズを取り付ける前に正しい向きを確認する。



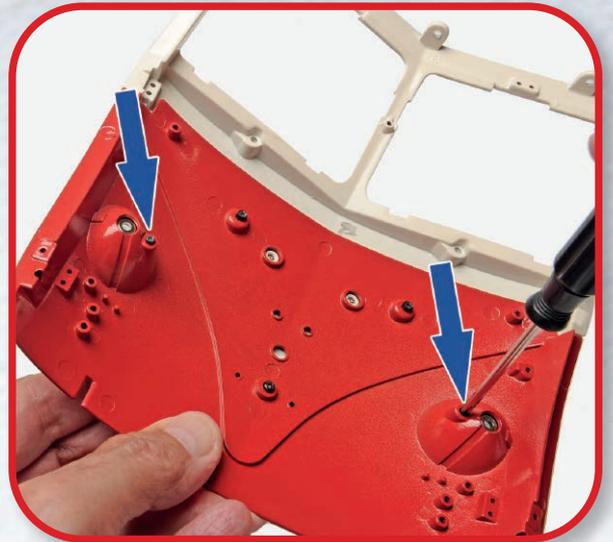
STEP 83-D

レンズの正しい向きを確認したら、ヘッドライト(右)にしっかりと押し込む。よく見ると、レンズの下側に「BOSCH」のロゴ刻印があるので、レンズの上下が確認出来る。



STEP 83-E

同様に、ヘッドライトレンズ (左) (83-5)をヘッドライト (左) (83-3)に取り付ける。次に、ヘッドライトのピンを写真の穴に差し込み、左右のヘッドライトをそれぞれのハウジングに取り付ける。



STEP 83-F

ボディフロントの内側からBP03ネジ (83-9) 2本でヘッドライトを固定する。

STEP 83-G

次に、インジケータハウジング (83-6)の1つを、フロントノーズ左側の写真の穴に差し込み、内側からBP03ネジ (83-9)で固定する。この時、ハウジングはピンと穴の形状から一方向にしか取り付けられない。



STEP 83-H

インジケータレンズ (83-7)の1つをハウジングにはめ込み、しっかりと押し込む。



フロントノーズ(2)



STEP 83-1

同様に、もう1つのインジケータハウジング(83-6)とインジケータレンズ(83-7)をフロントノーズの右側に取り付ける。

本ステージの完成

トリム、ヘッドライト、インジケータを取り付けたフロントノーズ。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



インストルメントパネルとワイパー

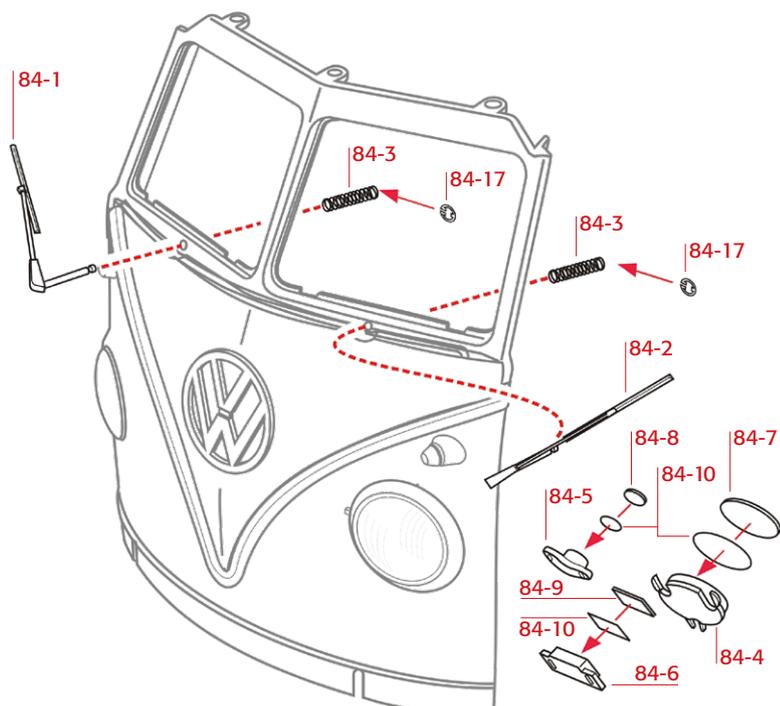
本ステージでは、インストルメントパネルの一部の組み立てを開始し、ボディフロントにワイパーを取り付ける。本ステージで提供した残りのパーツは、後のステージで組み立てるので大切に保管しておく。

本ステージのパーツ

- 84-1 ワイパー(右)
- 84-2 ワイパー(左)
- 84-3 ワイパースプリング
- 84-4 スピードメーターケース
- 84-5 油圧計ケース
- 84-6 時計ケース
- 84-7 スピードメーターガラス
- 84-8 油圧計ガラス
- 84-9 時計ガラス
- 84-10 インストルメントディスプレイ
- 84-11 アッシュトレイ
- 84-12 スイッチブラケット
- 84-13 ハンドル
- 84-14 ボタン(1)
- 84-15 ボタン(2)
- 84-16 スイッチ
- 84-17 サークリップ
- 84-18 BP03ネジ(1.8×4.0mm)



組立図



※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

インストルメントパネルとワイパー



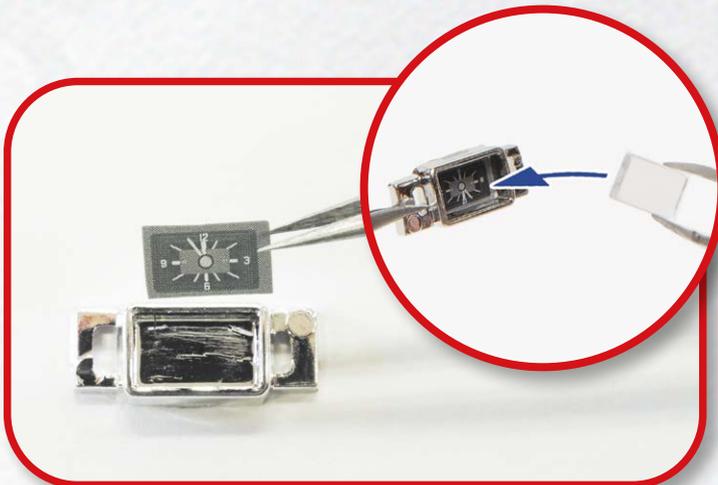
STEP 84-A

ピンセットでインストルメントディスプレイ (84-10) からスピードメーターを取り、写真のようにスピードメーターケース (84-4) に配置する。



STEP 84-B

次に、スピードメーターガラス (84-7) をスピードメーターケースにはめ込み、しっかりと押し込む。



STEP 84-C

インストルメントディスプレイ (84-10) から時計を取り、時計ケース (84-6) に配置し、時計ガラス (84-9) をはめ込む。※時計ケース両脇の突起部分の穴の幅は左右で違う。穴の幅の細い方に時計の3の数字がくるようにする。

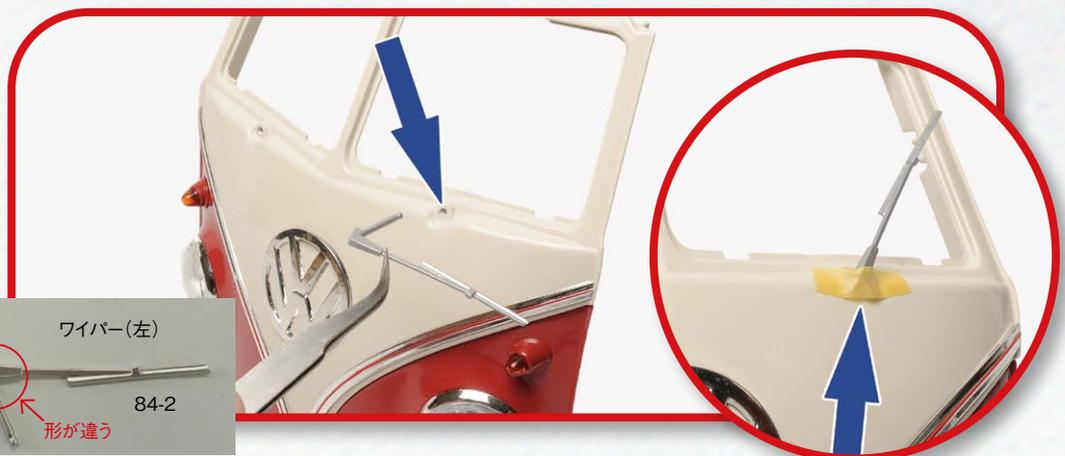


STEP 84-D

最後に、インストルメントディスプレイ (84-10) から油圧計を取り、油圧計ケース (84-5) に配置し、油圧計ガラス (84-8) をはめ込む。※写真を参考に油圧ケースと油圧計の位置関係をよく見て貼り付ける。

STEP 84-E

フロントノーズを用意し、ワイパー (左) (84-2) を写真の穴に差し込む。落下しないようにテープ (マスキングテープなど) で仮止めしておく。





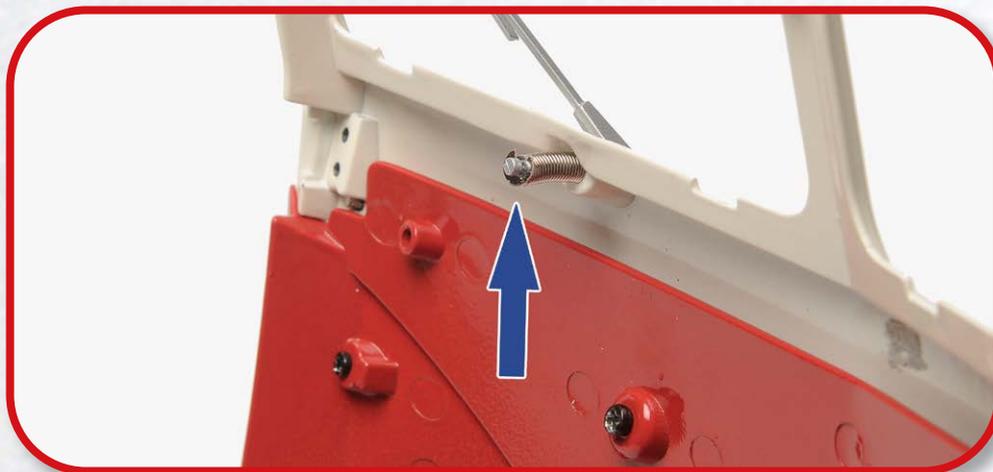
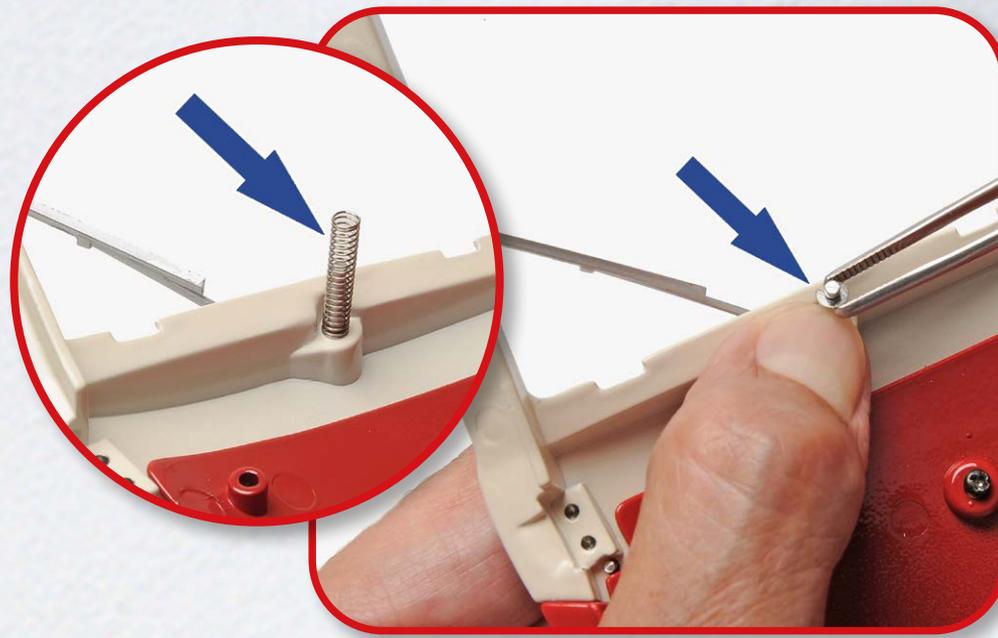
STEP 84-F

ワイパー Springs (84-3) の1本をステップ84-Eで取り付けられたワイパーのピンの上に配置し、 Springs を押し下げてサークリップ (84-17) で固定する。

注：サークリップの取り付けには、 Springs の跳ね返りでサークリップが飛ばされないように十分注意すること。

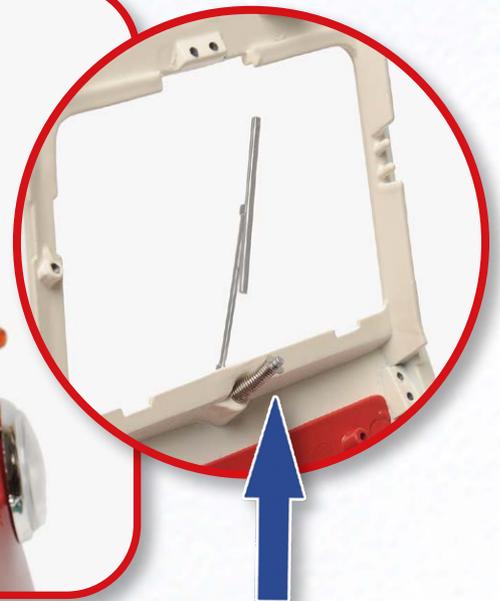
STEP 84-G

サークリップが写真の位置に取り付けられていることを確認する。



STEP 84-H

同様に、ワイパー (右) (84-1)、ワイパー Springs (84-3)、サークリップ (84-17) を取り付け



インストルメントパネルとワイパー



本ステージの完成組み立てたメーター類とワイパーを取り付けたボディフロント。

車両パーツの外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。



ボディフロントと ダッシュボード

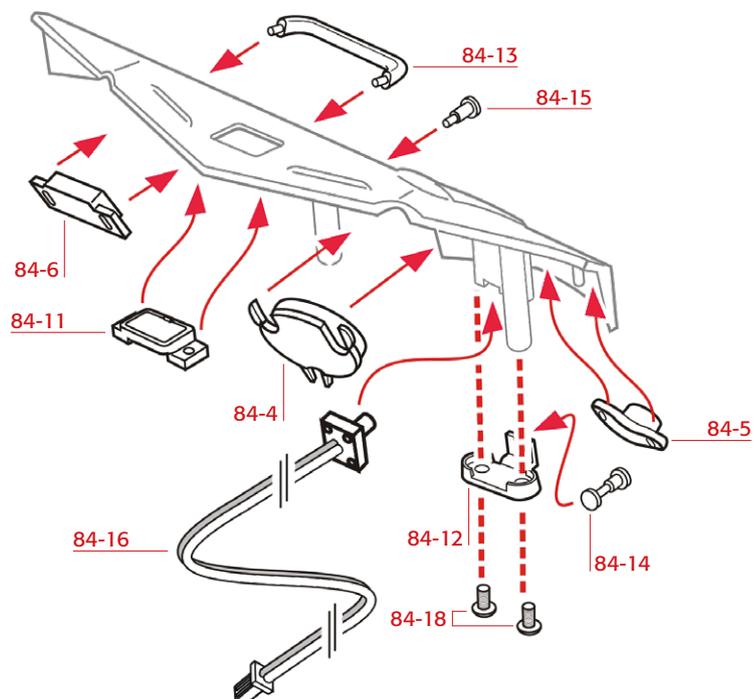
本ステージでは、ステージ84で組み立てたメーター類と、ダッシュボードの他のパーツを取り付ける。本ステージで提供したパーツは、後のステージで組み立てるので大切に保管しておく。

本ステージのパーツ

- 85-1 フロントサイドフレーム(右)
- 85-2 ヒンジ
- 85-3 BD04ネジ(2.3×4.0mm)
- 85-4 BD08ネジ(1.8×3.0mm)



組立図

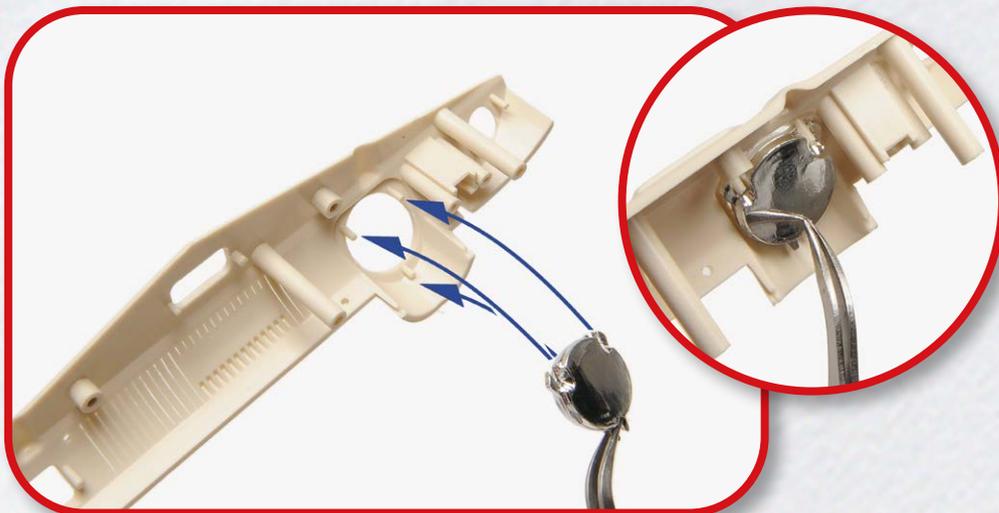


※掲載しているパーツは、ご提供するパーツと一部仕様が異なる場合があります。

ボディフロントとダッシュボード

STEP 85-A

ステージ83で保管したインストルメントパネル(83-8)、ステージ84で保管した未使用パーツ、組み立てたメーター類を用意し、まず、スピードメーターをパネル内側にある写真の支柱に取り付ける。



STEP 85-B

次に、油圧計をパネル内側にある写真の支柱に取り付ける。

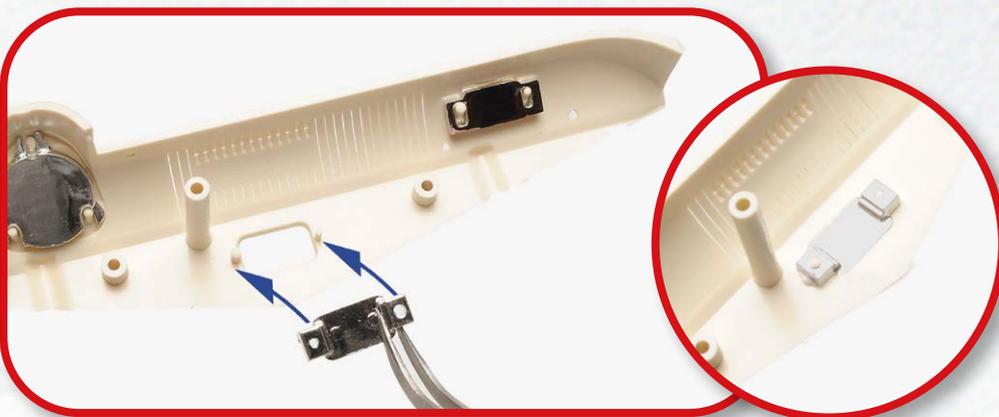


STEP 85-C

時計をパネル内側にある写真の支柱に、向きが正しいことを確認して取り付ける。

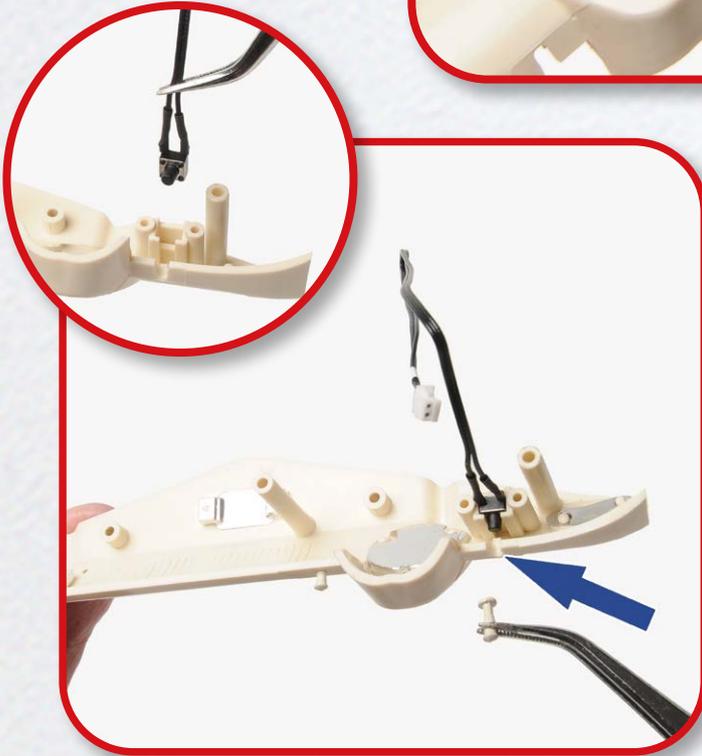
STEP 85-D

アッシュトレイ(84-11)をパネル上部内側の写真のピンに取り付け、向きが正しいことを確認する。



STEP 85-E

パネルを裏返し、ボタン(2) (84-15)を写真の穴に差し込む。



STEP 85-F

パネルをもう一度裏返し、スイッチ(84-16)を丸い写真のハウジングにはめ込む。次に、ボタン(1) (84-14)を写真のくぼみに合わせる。

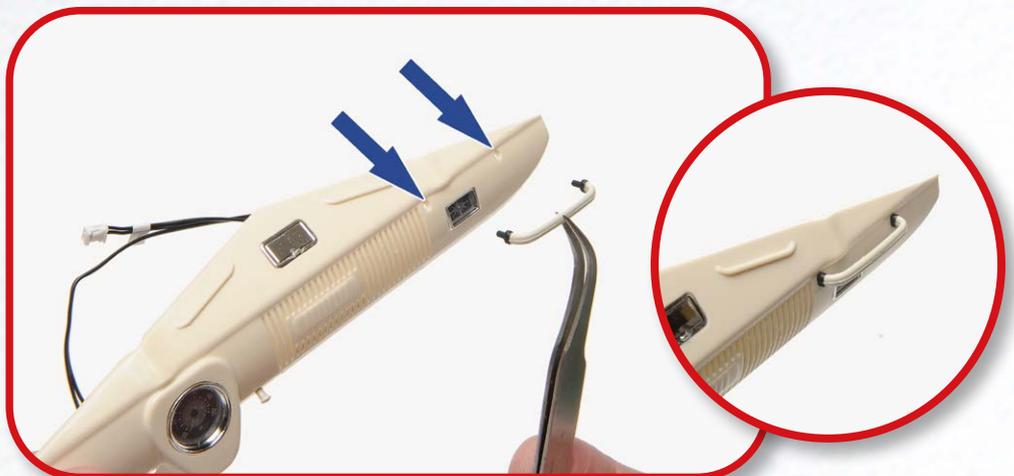


STEP 85-G

スイッチのケーブルを平らになるように慎重に折り曲げ、スイッチブラケット(84-12)をパネルの写真の支柱の上に配置し、スイッチとボタン(1)を固定する。次に、BP03ネジ(84-18)2本でブラケットを固定し、ボタン(1)を押してスイッチが作動することを確認する。

STEP 85-H

最後に、ハンドル(84-13)をパネル外側にある写真の穴にはめ込む。



ボディフロントとダッシュボード



本ステージの完成

すべてのパーツを取り付けたダッシュボード。

完成品の外観



※写真は試作品です。バスのパーツ色は、ヴォルフスブルクのフォルクスワーゲンオートミュージアムに展示されているVW サンババスを参考にしました。